

企画の提案書

- ① 仕様書に示す本広報紙の発行目的や方針を踏まえ、本業務を受託するに当たり、どのような点に重点を置くことが必要か、貴社の基本的な考え方を400字以内で示すこと。
※A4用紙1枚で提出
- ② どのような紙面構成、紙面体裁にするか示してください。
※提出は別紙で提出

特集テーマ

～膨らんでいます「やる気につながる好奇心」 学校・家庭・地域から～

- 【内容】
- 「やる気につながる好奇心」とは
 - 「やる気につながる好奇心」が学校・家庭・地域の中で膨らんでいる様子や取組
 - 教育委員会の施設、事業、イベント等の情報
- ※詳細は、＜紙面に盛り込む要素＞も確認すること。

【設定理由】

コロナ禍の3年間で「学校に行くのが楽しい」と感じる子どもの割合が減少（岡山市教育に関する総合調査より）してきていることを課題として捉え、岡山市教育委員会では、やる気の原動力となる「好奇心」を膨らませる取組を令和5年度から推進している。

学校園、家庭、地域での取組の様子を子どもの姿を通して伝えることで、岡山市の事業（取組）を広く市民に周知していくとともに「やる気につながる好奇心の醸成」について、さらに市民の理解を深めたいと考えている。

特集のページは1～3ページを基本とし、4ページ目は教育委員会のインフォメーション、感想・意見募集を含んだ内容とする。ただし、特集の内容を部分的に4ページに掲載することは可能。

なお、レイアウト（全4ページ分）は自由。

＜紙面に盛り込む要素＞

（表紙部分—1ページ）

- ・ 広報紙タイトル（タイトル名は「こらぼ」平仮名表記）
- ・ 特集テーマを効果的に表すキャッチコピーやイラスト、文章等
- ・ テーマ設定の契機となったコロナ禍の影響や岡山市が行った調査等から見える子どもの実態と「やる気につながる好奇心」とは何か分かるような簡潔な説明。
- ・ 教育委員会広報動画 教育長が「きょうもいく」の2次元コードを添付し、「やる気につながる好奇心」の内容や教育委員会の取組を紹介

（特集部分—2・3ページ）

- ・ 「やる気につながる好奇心」の具体例として、次の様子を取り上げること。
 - 小・中学校の授業場面を取り上げ「分かりやすく楽しい授業づくり」が展開されている学校の様子
 - 小・中学校の行事など「協力して取り組む人間関係づくり」に力を入れて取り組んでいる学校の様子
- ・ 教育委員会が取り組む事業で家庭教育に働きかけている内容
- ・ 外部人材（地域の方）の活用で、子どもと地域のかかわりが見られる様子
- ・ 好奇心を出発点にして子どもの意識が高まったり、行動が変容したりしている

図やイラスト等を入れる。(ダイナミックな発想と構図で、デザインや位置は自由)

(教育委員会インフォメーション等部分—4ページ)

[上半分部分]

- ・岡山市教員養成セミナーの取組を紹介
部活動地域移行の進捗状況の紹介
学校園環境の充実(特別教室のエアコン整備、夜間中学校の内容、給食費公会計化)
など

[下半分部分]

- ・教育広報紙こらぼ18号(令和5年7月10日発行)の読者の感想や意見

※仕様書に定める「3-(4)紙面の構成」「3-(5)制作編集に当たっての基本方針」
を踏まえて作成すること。

※画像、文章はダミーで結構です。

※実際の規格(タブロイド版)で作成したものをカラー・両面印刷で提出すること。

- ③ ②で作成した企画案において、企画内容やレイアウト等で特に工夫した点、アピール
したいポイントがあれば400字以内で示してください。

※A4用紙1枚にて提出すること。

- ④ 岡山市の教育について、今後、本紙で取り上げてみたいテーマを一つ挙げ、挙げた理
由を400字以内で示してください。

※A4用紙1枚にて提出すること。